

Ⅱ 調査結果の概要

[学校調査]

1 幼稚園

(1) 幼稚園数

- ・ 幼稚園数は 448 園（本園 443 園、分園 5 園）で、前年度と比べ 56 園減少した。

(2) 学級数

- ・ 学級数は 2,419 学級で、前年度に比べ 326 学級減少した。

(3) 在園者数

- ・ 在園者数は 52,425 人（男 26,356 人、女 26,069 人）で、前年度に比べ 6,578 人減少した。
- ・ 定員充足率は、公立幼稚園が 53.6%、私立幼稚園が 71.5%となっている。

(4) 教員数

- ・ 教員数（本務者）は 3,919 人で、前年度に比べ 466 人減少した。
- ・ 本務教員 1 人当たりの園児数は 13.4 人で、前年度に比べ 0.1 人減少した。

図1 園数、園児数、教員数の推移

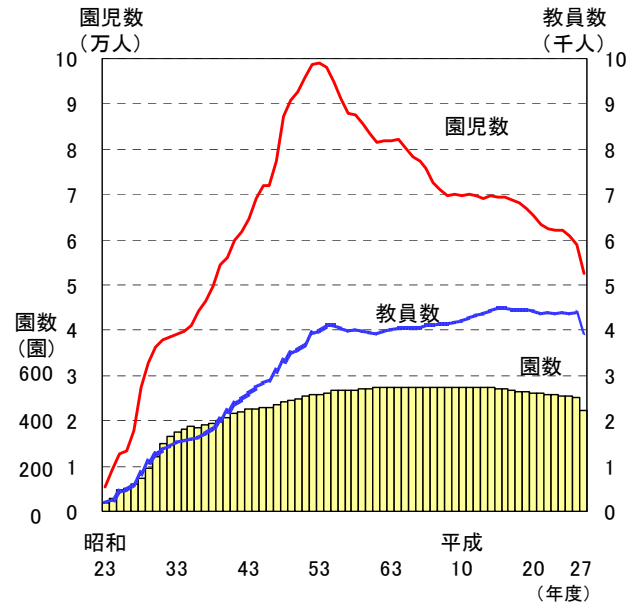


図2 在園者数の推移

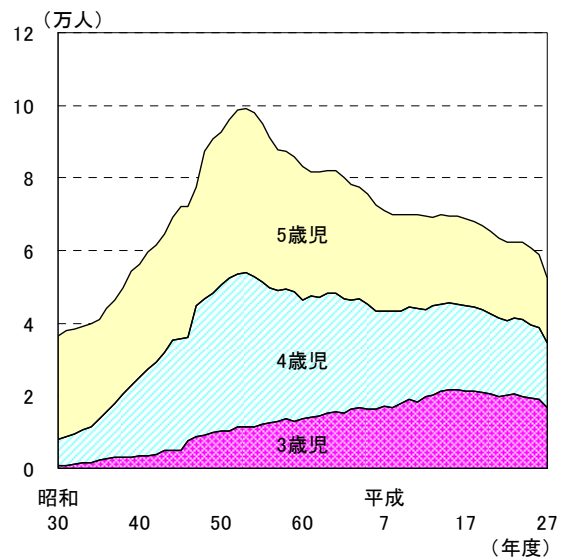


表1 幼稚園数、学級数、在園者数、教員数

(単位：人、%)

	園数	学級数	在園者数				教員数	教員1人あたり園児数
			計	3歳	4歳	5歳		
平成27年度	448	2,419	52,425	16,784	17,619	18,022	3,919	13.4
平成26年度	504	2,745	59,003	18,906	19,757	20,340	4,385	13.5
増減数	△ 56	△ 326	△ 6,578	△ 2,122	△ 2,138	△ 2,318	△ 466	△ 0.1
増加率	△ 11.1	△ 11.9	△ 11.1	△ 11.2	△ 10.8	△ 11.4	△ 10.6	-

2 幼保連携型認定こども園

(1) 幼保連携型認定こども園数

- ・ 幼保連携型認定こども園数は 110 園（本園 110 園）設置されている。

(2) 学 級 数

- ・ 学級数は 560 学級設置されている。

(3) 在 園 者 数

- ・ 在園者数は 13,893 人（男 7,288 人、女 6,605 人）となっており、在園者の満 3 歳以上の園児のうち教育標準時間認定の園児は 4,738 人、保育認定の園児は 6,047 人となっている。
- ・ 定員充足率は、公立幼保連携型認定こども園が 86.1%、私立幼保連携型認定こども園が 89.2%となっている。

(4) 教育・保育職員数

- ・ 教育・保育職員数（本務者）は 1,593 人となっている。
- ・ 本務教員 1 人当たりの園児数は 8.7 人となっている。

表 2 幼保連携型認定こども園数、学級数、在園者数、教員数

（単位：人、％）

	園数	学級数	在園者数							教育・保育 職員数	教員1人あ たり園児数
			計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		
平成27年度	110	560	13,893	399	1,264	1,445	3,602	3,578	3,605	1,593	8.7

表 3 在園者数（3～5歳・認定区分別）

	在園者数			
	計	3歳	4歳	5歳
計	10,785	3,602	3,578	3,605
教育標準時間認定	4,738	1,526	1,608	1,604
保育認定	6,047	2,076	1,970	2,001

3 小 学 校

(1) 学 校 数

- ・ 学校数は 514 校（本校 509 校、分校 5 校）で、前年度と比べ 2 校減少した。

(2) 学 級 数

- ・ 学級数は 7,577 学級で、前年度に比べ 43 学級減少した。
- ・ うち、特別支援学級（旧 75 条学級）は、637 学級で前年度に比べ 36 学級増加し、全学級に占める割合は 8.4%となっている。

(3) 児 童 数

- ・ 児童数は 197,423 人（男 101,026 人、女 96,397 人）で、前年度に比べ 2,524 人減少した。
- ・ 帰国児童は 272 人で、前年度に比べ 27 人増加した。
- ・ 外国人児童数は 2,618 人で、前年度に比べ 91 人増加し、全児童に占める割合は 1.3%となっている。
- ・ 1 学級当たりの児童数は 26.1 人で、前年度より 0.1 人減少した。

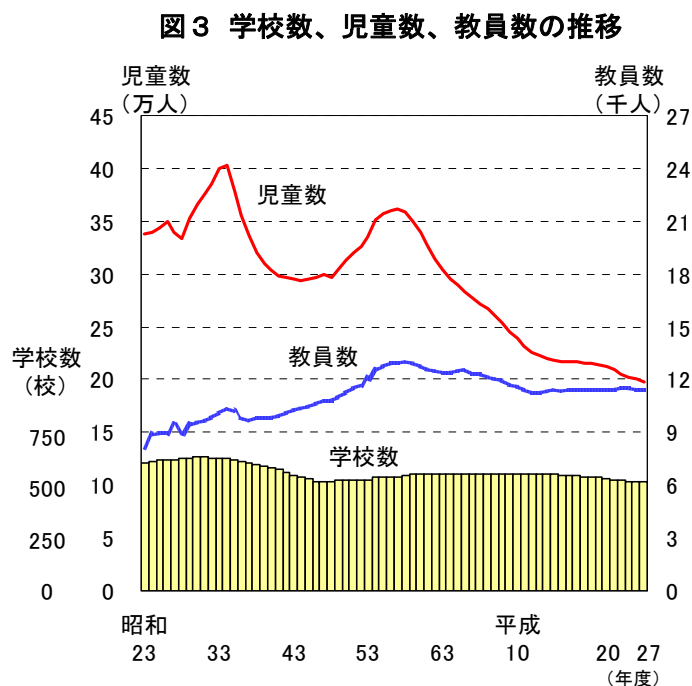


表4 学年別男女別児童数

(単位：人)

区分	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年	計
計	32,296	33,133	32,758	32,011	33,347	33,878	197,423
男	16,532	16,917	16,602	16,493	17,149	17,333	101,026
女	15,764	16,216	16,156	15,518	16,198	16,545	96,397

(4) 教 員 数

- ・ 教員数（本務者）は 11,409 人（男 4,637 人、女 6,772 人）で、前年度に比べ 48 人減少した。

表5 学校数、学級数、児童数、教員数

(単位：人、%)

区分	学校数	学級数		児童数			1 学級当たりの児童数	教員数
		総数	うち特別支援学級	総数	うち帰国児童	うち外国人		
平成27年度	514	7,577	637	197,423	272	2,618	26.1	11,409
平成26年度	516	7,620	601	199,947	245	2,527	26.2	11,457
増減数	△ 2	△ 43	36	△ 2,524	27	91	△ 0.1	△ 48
増加率	△ 0.4	△ 0.6	6.0	△ 1.3	11.0	3.6	－	△ 0.4

(5) 長期欠席者数

- ・ 平成 26 年度間の長期欠席者数は 1,454 人で、前年度に比べて 8 人増加した。
- ・ 児童 1,000 人当たりの長期欠席者数は 7.3 人で、前年度に比べ 0.2 人増加した。
- ・ 理由別にみると、最も多いのが「不登校」の 67.1%、次いで「病気」が 22.4%となっている。

図 4 長期欠席者数の推移

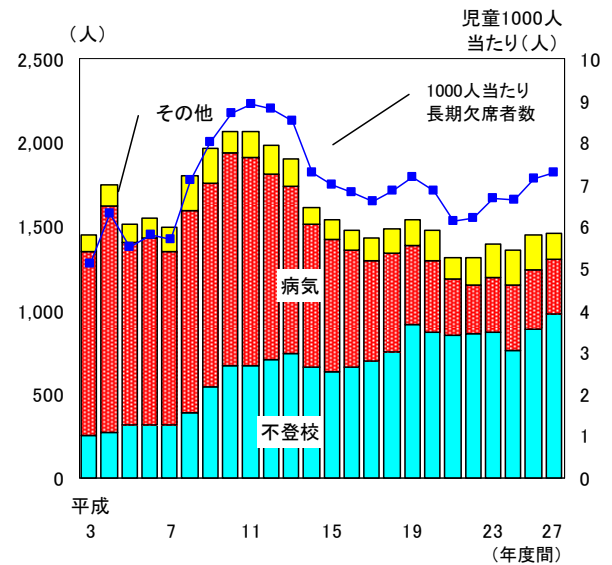


表 6 理由別長期欠席者数

(単位：人、%)

区分	計	病気	不登校	その他	構成比率 (%)			1000人 当たり
					病気	不登校	その他	
平成26年度間	1,454	326	976	152	22.4	67.1	10.5	7.3
平成25年度間	1,446	353	888	205	24.4	61.4	14.2	7.1
増減数	8	△ 27	88	△ 53				0.2
増減率	0.6	△ 7.6	9.9	△ 25.9				

※ 「その他」には、「経済的理由」も含まれる

4 中学校

(1) 学校数

- 学校数は 295 校（本校 294 校、分校 1 校）で、前年度と同数であった。

(2) 学級数

- 学級数は 3,680 学級で、前年度に比べ 28 学級減少した。
- うち、特別支援学級（旧 75 条学級）は、349 学級で前年度に比べて 11 学級増加し、全学級に占める割合は 9.5% となっている。

(3) 生徒数

- 生徒数は 104,951 人（男 54,081 人、女 50,870 人）で、前年度に比べ 857 人減少した。
- 帰国生徒は 126 人で、前年度に比べ 8 人増加した。
- 外国人生徒数は 1,302 人で、前年度に比べ 50 人増加した。
- 1 学級当たりの生徒数は 28.5 人で、前年度と同じであった。

図 5 学校数、生徒数、教員数の推移

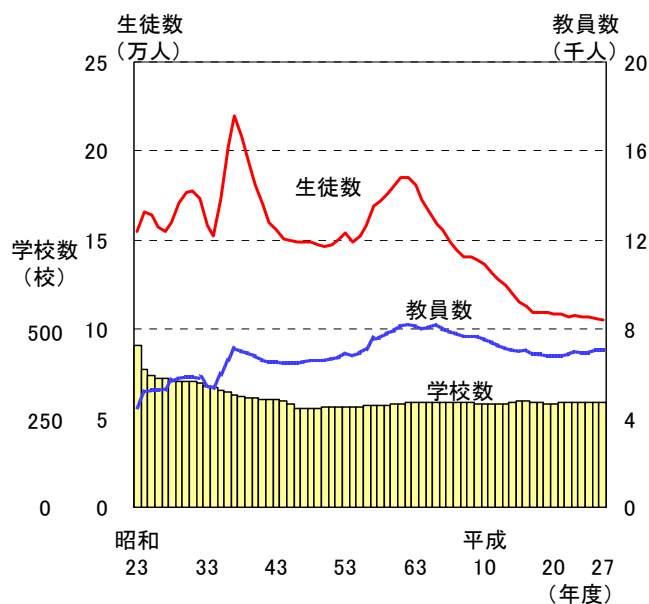


表 7 学年別男女別生徒数 (単位：人)

区分	1 学年	2 学年	3 学年	計
計	34,627	35,078	35,246	104,951
男	17,942	17,976	18,163	54,081
女	16,685	17,102	17,083	50,870

(4) 教員数

- 教員数（本務者）は 7,049 人（男 4,393 人、女 2,656 人）で、前年度に比べ 11 人増加した。

表 8 学校数、学級数、生徒数、教員数

(単位：人、%)

区分	学校数	学級数		生徒数			1 学級当たりの生徒数	教員数
		総数	うち特別支援学級	総数	うち帰国生徒	うち外国人		
平成27年度	295	3,680	349	104,951	126	1,302	28.5	7,049
平成26年度	295	3,708	338	105,808	118	1,252	28.5	7,038
増減数	0	△ 28	11	△ 857	8	50	0.0	11
増減率	0.0	△ 0.8	3.3	△ 0.8	6.8	4.0		0.2

(5) 長期欠席者数

- ・ 平成 26 年度間の長期欠席者数は 3,534 人で、前年度に比べ 15 人増加した。
- ・ 生徒 1,000 人当たりの長期欠席者数は 33.4 人で、前年度に比べ 0.4 人増加した。
- ・ 理由別にみると、最も多いのが「不登校」の 87.7%、次いで「病気」が 9.5%となっている。

図 6 長期欠席者の推移

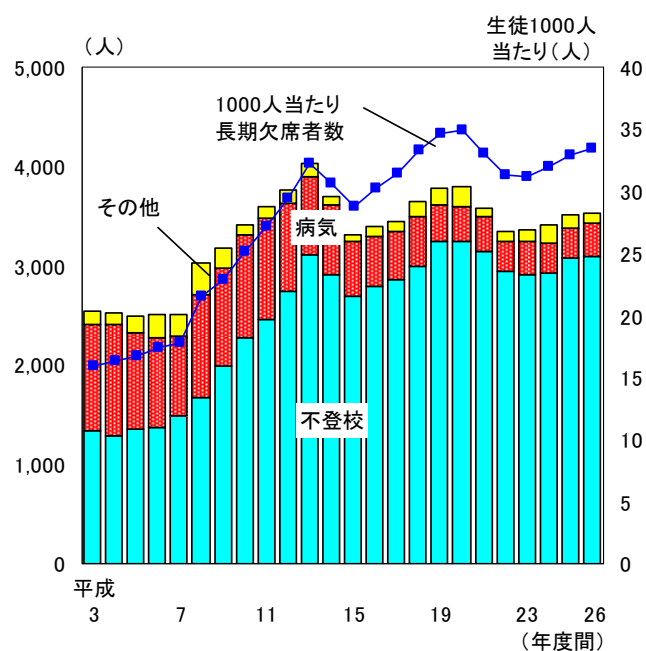


表 9 理由別長期欠席者数

区分	計	病気	不登校	その他	構成比率 (%)			1000人 当たり
					病気	不登校	その他	
平成26年度間	3,534	334	3,098	102	9.5	87.7	2.9	33.4
平成25年度間	3,519	313	3,073	133	8.9	87.3	3.8	33.0
増減数	15	21	25	△ 31				0.4
増減率	0.4	6.7	0.8	△ 23.3				

※「その他」には、「経済的理由」も含まれる

5 高等学校

(全日制課程・定時制課程)

(1) 学校数

- 学校数は138校（本校135校、分校3校）で、前年度に比べて2校減少した。

(2) 生徒数

- 生徒数は100,536人（男51,244人、女49,292人）で、前年度に比べ283人減少した。
- 帰国生徒は58人で、前年度に比べ23人増加した。
- 外国人生徒は950人で、前年度に比べ15人増加した。

(3) 学科別生徒数

- 本科の生徒数を学科別にみると、最も多いのが普通科で67.8%、次いで商業科の8.6%、工業科の7.6%と続いている。

(4) 教員数

- 教員数(本務者)は6,941人（男4,959人、女1,982人）で、前年度に比べ14人減少した。
- 本務教員1人当たりの生徒数は14.5人で、前年度と同じであった。

図7 学校数、生徒数、教員数の推移

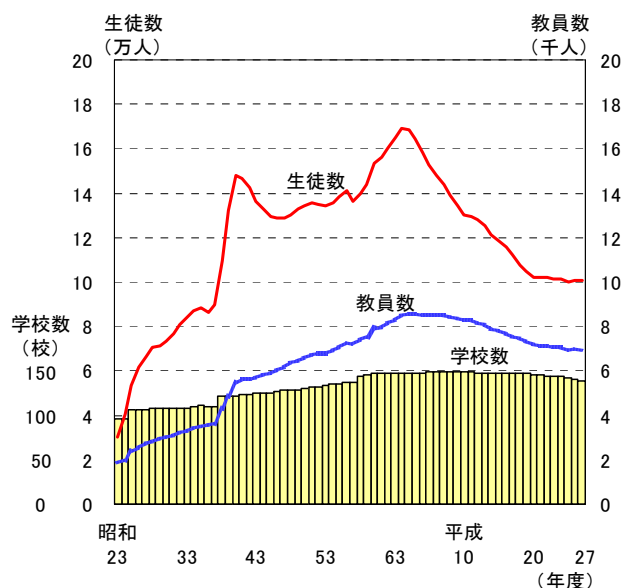


表10 学年別男女別生徒数

(単位：人)

区分	本 科								専攻科	計
	全日制			定時制				計		
	1 学年	2 学年	3 学年	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年			
計	32, 926	32, 844	31, 614	935	941	695	555	100, 510	26	100, 536
男	16, 728	16, 855	15, 889	525	525	375	321	51, 218	26	51, 244
女	16, 198	15, 989	15, 725	410	416	320	234	49, 292	0	49, 292

表11 学校数、生徒数、教員数

(単位：人、%)

区分	学校数	生徒数			教員数	教員1人当たり生徒数
		総数	うち帰国生徒	うち外国人		
平成27年度	138	100,536	58	950	6,941	14.5
平成26年度	140	100,819	35	935	6,955	14.5
増減数	△ 2	△ 283	23	15	△ 14	0.0
増減率	△ 1.4	△ 0.3	65.7	1.6	△ 0.2	

(通信制課程)

生徒数

- 通信制課程の生徒数は2,064人（男966人、女1,098人）で、前年度より30人減少した。
- 年齢別にみると、10歳代が全体の66.0%で最も多いものの、20歳代が25.1%、30歳代以上も8.9%を占めている。

6 特別支援学校

(1) 学 校 数

- ・ 学校数は 39校で、前年度に比べ2校増加した。

(2) 学 級 数

- ・ 学級数は 1,189学級で、前年度に比べ49学級増加した。

(3) 在 学 者 数

- ・ 在学者数は 4,868人で、前年度に比べ 116人増加した。

【内訳】 ・ 幼稚部 41 人
 ・ 小学部 1,768 人
 ・ 中学部 1,055 人
 ・ 高等部 2,004 人

(4) 教 員 数

- ・ 教員数（本務者）は 2,658人で、前年度に比べ 192人増加した。

図 8 学校数、生徒数、教員数の推移

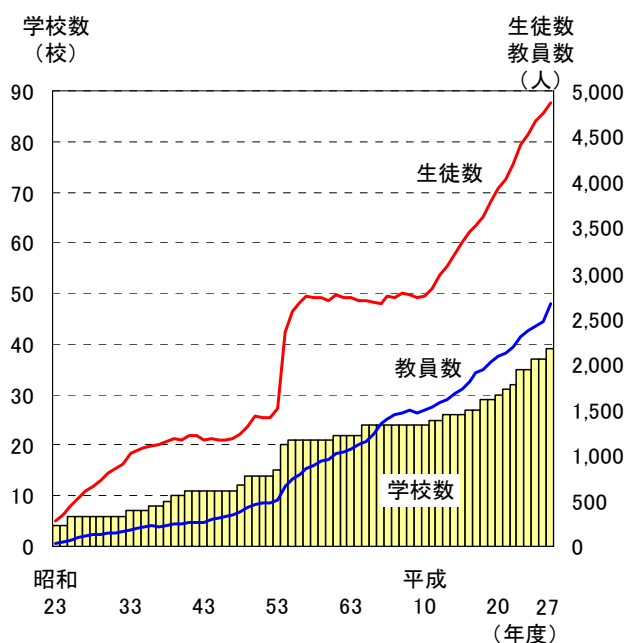


表 12 学校数、学級数、生徒数、教員数

（単位：人、％）

区分	学校数	学級数	生徒数	教員数
平成27年度	39	1,189	4,868	2,658
平成26年度	37	1,140	4,752	2,466
増減数	2	49	116	192
増減率	5.4	4.3	2.4	7.8

7 専修学校

(1) 学校数

- 学校数は 96 校で、前年度に比べ 1 校減少した。

(2) 生徒数

- 生徒数は 13,858 人で、前年度に比べ 176 人減少した。
- 学科別にみると、医療関係が 34.0%で最も多く、次いで文化教養関係が 16.0%、商業実務関係が 15.6%と続いている。
- 課程別にみると、高等課程は 1,341 人、専門課程は 11,989 人、一般課程は 528 人で、前年度に比べ高等課程は 32 人減少、専門課程は 27 人減少、一般課程は 117 人減少した。

図9 学科別生徒数

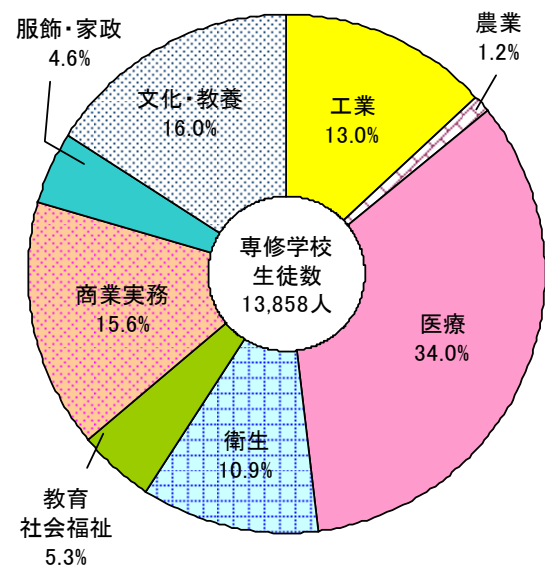


表13 学校数、生徒数、教員数

(単位: 人, %)

区分	学校数	生徒数									教員数 (本務者)
		総数	工業	農業	医療	衛生	教育・福祉	商業実務	服飾・家政	文化・教養	
平成27年度	96	13,858	1,796	161	4,715	1,512	653	2,165	638	2,218	1,015
平成26年度	97	14,034	1,921	156	4,757	1,557	739	1,999	635	2,270	998
増減数	△ 1	△ 176	△ 125	5	△ 42	△ 45	△ 86	166	3	△ 52	17
増減率	△ 1.0	△ 1.3	△ 6.5	3.2	△ 0.9	△ 2.9	△ 11.6	8.3	0.5	△ 2.3	1.7
構成比	—	100.0	13.0	1.2	34.0	10.9	4.7	15.6	4.6	16.0	—

8 各種学校

(1) 学校数

- 学校数は 29 校で、前年度に比べ 5 校減少した。

(2) 生徒数

- 生徒数は 1,546 人で、前年度に比べ 110 人減少した。
- 学科別にみると、商業実務関係が 27.2%で最も多く、次いで文化教養関係が 24.5%となっている。

図10 学科別生徒数

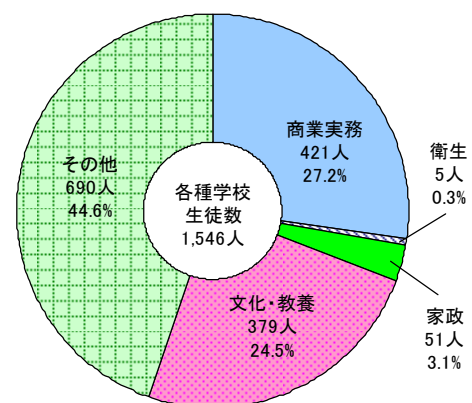


表14 学校数、生徒数、教員数

(単位: 人, %)

区分	学校数	生徒数						教員数 (本務者)
		総数	商業実務	衛生	家政	文化・教養	その他	
平成27年度	29	1,546	421	7	49	379	690	102
平成26年度	34	1,656	563	5	51	377	660	104
増減数	△ 5	△ 110	△ 142	2	△ 2	2	30	△ 2
増減率	△ 14.7	△ 6.6	△ 25.2	40.0	△ 3.9	0.5	4.5	△ 1.9
構成比	—	100.0	27.2	0.5	3.2	24.5	44.6	—

[卒業後の状況調査]

1 中学校卒業後の状況

(1) 卒業者数

- 平成 27 年 3 月の卒業者数は 35,474 人（男 18,133 人、女 17,341 人）で、前年に比べ 515 人減少した。

(2) 高等学校等進学者及び高等学校等進学率

- 高等学校等進学者は 34,876 人（男 17,769 人、女 17,107 人）で、前年に比べ 463 人減少した。高等学校等進学率は 98.3%（男 98.0%、女 98.7%）で、前年に比べ 0.1 ポイント上昇した。

(3) 就職者及び卒業者に占める就職者の割合

- 就職者総数は 193 人（男 139 人、女 54 人）で、前年に比べ 4 人減少した。このうち、進学・入学しながら就職した者は 25 人（男 18 人、女 7 人）となっている。卒業者に占める就職者の割合は、0.5%（男 0.8%、女 0.3%）で、前年と同じであった。

(4) その他の進学者・入学者

- 専修学校等進学者・入学者は 83 人で、前年に比べ 13 人減少し、公共職業能力開発施設等入学者は 12 人で、前年に比べ 8 人減少した。

図 11 中学校卒業者数、高校進学率及び
卒業者に占める就職者の割合の推移

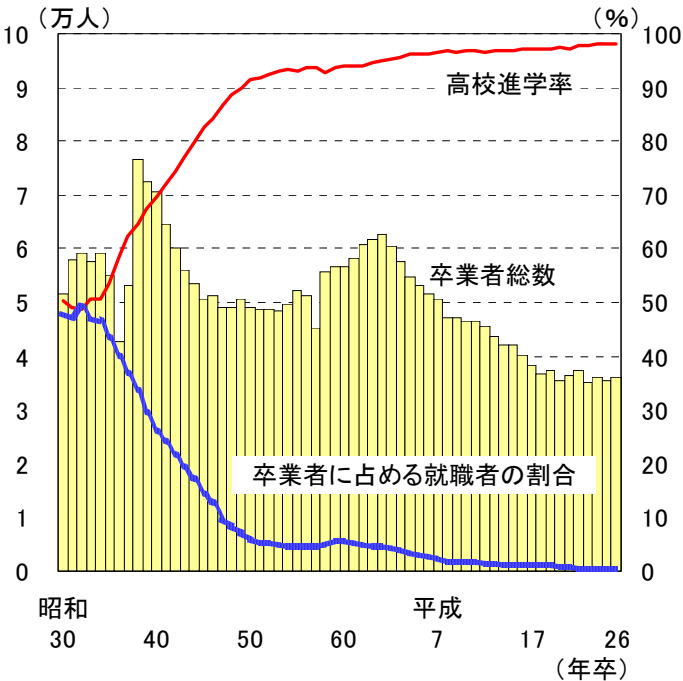


表 15 進路別卒業者数（中学校）

		(単位：人、%)										
区分		卒業者 総数	高等学校 等進学者 A	専修学校 (高等課程) 進学者 B	専修学校 (一般課程) 等入学者 C	公共職業能 力開発施設 等入学者 D	就職者	左記以外 の者	不詳・ 死亡	(再掲) A B C D の うち就職者	高等学校 等進学率 (%)	卒業者に占 める就職者 の割合 (%)
平成27年 3月	計	35,474	34,876	74	9	12	168	335	0	25	98.3	0.5
	男	18,133	17,769	35	4	9	121	195	0	18	98.0	0.8
	女	17,341	17,107	39	5	3	47	140	0	7	98.7	0.3
平成26年 3月	計	35,989	35,339	79	17	20	163	370	1	34	98.2	0.5
	男	18,651	18,234	42	11	14	125	225	0	27	97.8	0.8
	女	17,338	17,105	37	6	6	38	145	1	7	98.7	0.3
増減数	計	△ 515	△ 463	△ 5	△ 8	△ 8	5	△ 35	△ 1	△ 9	0.1	0.0
増減率	計	△ 1.4	△ 1.3	△ 6.3	△ 47.1	△ 40.0	3.1	△ 9.5	—	△ 26.5		

2 高等学校卒業後の状況

(全日制課程・定時制課程)

(1) 卒業者数

- 平成 27 年 3 月の卒業者は 32,404 人（男 16,575 人、女 15,829 人）で、前年に比べ 678 人増加した。

(2) 大学等進学者及び大学等進学率

- 大学（短大等を含む）進学者は 17,450 人（男 8,894 人、女 8,556 人）で、前年に比べ 612 人増加した。
- 現役高校生の大学等進学率は 53.9%で、前年に比べ 0.8 ポイント上昇した。男子の進学率は 53.7%、女子の進学率は 54.1%で、前年に比べ、男子は 1.1 ポイント上昇し、女子は 0.5 ポイント上昇した。

(3) 就職者及び卒業者に占める就職者の割合

- 就職者総数は 7,140 人（男 4,161 人、女 2,979 人）で、前年に比べ 319 人増加した。このうち、正規の職員等は 7,079 人（男 4,135 人、女 2,944 人）、正規の職員等でない者は 55 人（男 22 人、女 33 人）となっている。
- 進学・入学しながら就職した者は 6 人（男 4 人、女 2 人）となっている。
- 卒業者に占める就職者の割合は 22.0%（男 25.1%、女 18.8%）で、前年に比べ 0.5 ポイント上昇した。また、就職者のうち県外に就職した割合は 8.4%で、前年より 1.8 ポイント上昇した。

(4) その他の進学者・入学者

- 専修学校等進学者・入学者は 6,275 人で、前年に比べ 193 人減少し、公共職業能力開発施設等入学者は 160 人で、前年に比べ 19 人増加した。

図 12 高等学校卒業者の進路別内訳

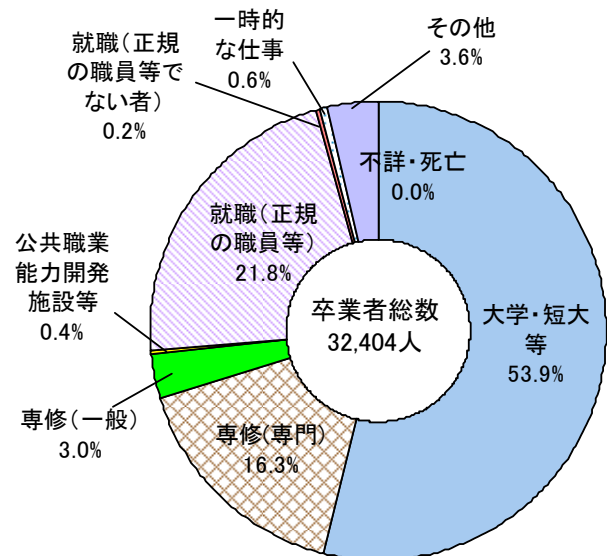


図 13 高等学校卒業者数、大学等進学率及び卒業者に占める就職者の割合の推移

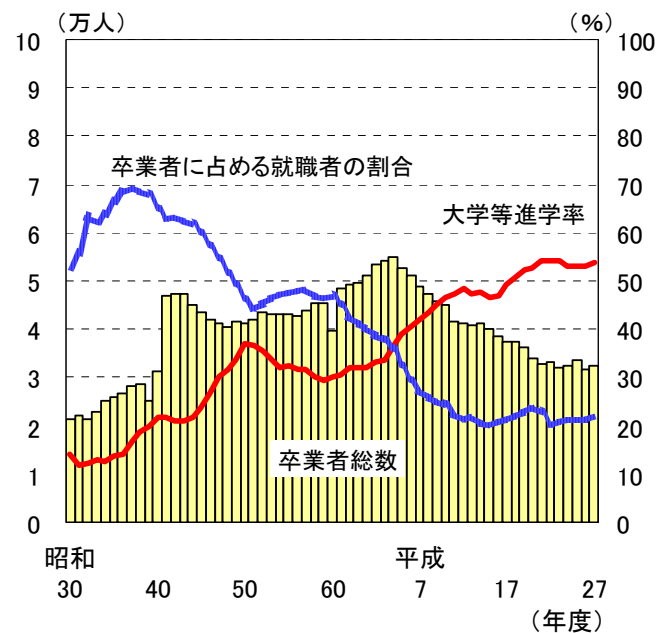


表 16 進路別卒業者数（高等学校）

(単位: 人、%)

区分		卒業者 総数	大学等 進学者 A	専修学校 (専門課程) 進学者 B	専修学校 (一般課程) 等入学者 C	公共職業能 力開発施設 等入学者 D	就職者			一時的な 仕事に 就いた者	左記以外 の者	死亡不詳	(再掲) A B C Dの うち就職者	大学等 進学率 (%)	卒業者に占 める就職者 の割合 (%)
							就職者計	正規の職員 等	正規の職員 等でない者						
平成27年 3月	計	32,404	17,450	5,296	979	160	7,134	7,079	55	202	1,181	2	6	53.9	22.0
	男	16,575	8,894	2,020	583	146	4,157	4,135	22	70	705	0	4	53.7	25.1
	女	15,829	8,556	3,276	396	14	2,977	2,944	33	132	476	2	2	54.1	18.8
平成26年 3月	計	31,726	16,838	5,450	1,018	141	6,819	—	—	232	1,211	17	2	53.1	21.5
	男	16,034	8,427	2,168	632	119	3,966	—	—	64	650	8	1	52.6	24.7
	女	15,692	8,411	3,282	386	22	2,853	—	—	168	561	9	1	53.6	18.2
増減数	計	678	612	△ 154	△ 39	19	315	—	—	△ 30	△ 30	△ 15	4	0.8	0.5
増減率	計	2.1	3.6	△ 2.8	△ 3.8	13.5	4.6	—	—	△ 12.9	△ 2.5	—	200.0		

3 特別支援学校卒業後の状況

(1) 中学部卒業者

- ・ 平成 27 年 3 月の卒業者数は 338 人で、前年に比べ 22 人減少した。
- ・ 高等学校等進学者は 319 人で、高等学校等進学率は 94.4%となっている。

(2) 高等部卒業者

- ・ 平成 27 年 3 月の卒業者数は 616 人で、前年に比べ 44 人増加した。
- ・ 大学等進学者は 3 人で、大学等進学率は 0.5%となっている。
- ・ 就職者総数は 217 人で、卒業者に占める就職者の割合は 35.2%となっている。

[不就学学齢児童生徒調査]

(1) 就学免除者

- ・ 就学免除者は、学齢児童（6～11 歳）3 人、学齢生徒（12～14 歳）1 人の計 4 人で、前年に比べ 2 人増加した。

(2) 就学猶予者

- ・ 就学猶予者は、学齢児童 28 人、学齢生徒 6 人の計 34 人で、前年度に比べ 6 人増加した。

(3) 1 年以上居所不明者

- ・ 1 年以上居所不明者は、学齢児童 0 人、学齢生徒 1 人の計 1 人で、前年度に比べ 2 人減少した。

表 17 不就学学齢児童生徒数

区分	就学免除者			就学猶予者			一年以上居所不明者		
	計	学齢児童	学齢生徒	計	学齢児童	学齢生徒	計	学齢児童	学齢生徒
平成27年度	4	3	1	34	28	6	1	0	1
平成26年度	2	2	0	28	23	5	3	2	1
増減数	2	1	1	6	5	1	△ 2	△ 2	0
増減率	100.0	50.0	0.0	21.4	21.7	20.0	△ 66.7	-	0.0